Australian Early Development Census
An Australian Government Initiative

NSW GOVERNMENT

Australian Early Development Census (AEDC)
Frequently asked questions for families

オーストラリア幼児発達人口調査 (AEDC)
よくある質問（ご家庭向け）

オーストラリア幼児発達人口調査 (Australian Early Development Census (AEDC)) とは何ですか？

AEDCは人口統計に基づいた調査であり、オーストラリアの子どもたちが学校へ入学するまでにどの程度発達しているかを評価するものです。同調査において、教師たちはクラスの各児童を対象とした幼児発達調査（Early Development Instrument: 以下 “Instrument”）のオーストラリア版リサーチツールにデータを入力します。 “Instrument” では、幼児期の発達に関する5つの主要分野において評価が行われます。

- 体の健康と福利
- 社会的能力
- 精神的な成熟
- 言語力および認識能力（学校生活において）
- コミュニケーション能力と一般知識

これらの分野は、成人になってからの健康や教育および社会的な成果の予測値と密接なつながりをもっています。

オーストラリア政府は、オーストラリア国内における幼児の発達の評価基準としてAEDCを支持しています。

AEDCは誰によって管理運営されているのですか？

オーストラリア連邦政府と州･準州政府は、さまざまな組織との協力によりAEDCを実施しています。AEDCデータの収集および管理は、メルボルンの社会研究センター（Social Research Centre）が担当しています。

なぜAEDCデータを収集するのですか？

AEDCは学校や地域社会、政府に貴重な情報を提供します。これらの情報は、子どもたちやその家族がどういったサービスや教育資源、サポートを必要としているのかを明らかにし、オーストラリアの子どもたちの将来および福祉の形成を助けます。

またAEDCを用いて地域社会における子どもたちの発達状況を経時的に観察することで、彼らの人生の可能性を高めるため、周囲の環境をいかに改善すべきか理解することができます。

AEDCのデータはどのように収集されるのですか？

教師は安全性の高いデータ入力システムを用いて、全日制の学校で学ぶ初年度の子どもたちを対象に（アンケート調査に類似した）幼児発達調査（Instrument）のオーストラリア版に情報を入力します。Instrumentに入力される情報は、教師が授業で得た知識および観察に基づいたものとなっています。教師がInstrumentに入力を行う際、児童がその場にいる必要はありません。学校には、教師がこの作業を行うために必要な時間または交代要員を補うための財政支援が行われます。通常Instrumentのデータ入力には、児童一人当たり20分ほど要します。

アボリジニおよびトレス海峡諸島民の子どもたちについてInstrumentに入力する場合、教師はできる限りアボリジニおよびトレス海峡諸島民の文化顧問（Cultural Consultant）に相談するよう奨励されています。アボリジニおよびトレス海峡諸島民の文化顧問は深い文化的知識を有し、その子どもたちの学び方や行動を十分に理解しているため、教師によるInstrumentの入力を適切にサポートすることができます。

私の子どもに関するAEDCは担任の教師が入力するのですか？

AEDCは、幼児期の発達に関する重要な全国規模の人口調査（センサス）です。2018年には、30万9000人に近い入学初年度の子どもたちの情報が集められました。収集されたAEDCのデータは、地域社会や保護者、学校、政府に対して、子どもたちが必要とするサービスや教育資源、サポートについての情報を提供します。

AEDCの結果は、子どもたちが健全に成長できる安全な養育・学習環境の提供を目的として、幼児期のプログラムおよび方針の計画および適用を形成しています。私たちは、子どもたちが幼児期の間に教育資源への投資を行いサポートすることで、子どもたちのみならず地域社会全体に長期的な利益がもたらされることを理解しています。AEDCは試験ではなく、あくまで参加は任意となっています。データ入力の際、児童はその場にいる必要はありません。教師は授業中の観察に基づいてInstrumentへの入力を行います。結果はまとめてグループとして扱われるため、児童と教師および学校のプライバシーは保護されます。データまたは報告の中で、個別の児童が特定されることはありません。

保護者の方々に対しては、AEDCのデータ収集開始前に、お子さまが通う学校が同調査に参加する旨を書面でお知らせします。お子さまについての情報が教師によってAEDCに入力されることをお望みでない場合は、学校にその旨ご通知いただけます。

私の子どもの情報を、収集されたデータベースから除去してもらうことはできますか？

はい。AEDC参加への同意は、いつでも撤回することができます。同意を撤回された場合、お子さまの情報はデータベースから消去されます。撤回をご希望の場合は、お子さまが通う学校にその旨ご通知いただけます。ただし、既にデータが報告された後に同意を撤回された場合は、お子さまの情報を消去することはできません。

私の子どもの情報は安全に管理されますか？

はい。AEDCのデータは教育・技能・雇用省（Department of Education, Skills and Employment：以下“DESE”）によって管理されており、同省はAEDCデータの信頼性および安全確保のため専門のデータ収集技術や保管・報告のためのテクノロジーを用いています。DESEはすべてのサービスプロバイダーとセキュリティ規約（プロトコル）を結んでおり、同規約ではAEDCデータを権限のないアクセス、偶発的な破壊および改ざんから保護することが求められています。

私の子どもに関する情報のプライバシーについて質問がある場合、または苦情申立を希望する場合は誰に連絡すれば良いのでしょうか？

AEDCの情報のプライバシーに関する質問または苦情は、書面にてDESE（aedc@education.gov.au）宛にお送りいただく必要があります。。AEDCのイニシアティブに関するさまざまな情報についてはAEDCウェブサイト（www.aedc.gov.au）をご参照ください。

DESEのウェブサイトには、以下の情報も含まれています。

- DESEのプライバシー・ポリシー
- DESEがどのようにオーストラリアのプライバシー原則(Australian Privacy Principles (APP)) に準拠しているかを説明した情報
- プライバシーの侵害が疑われる場合に苦情を申し立てる方法
- DESEがどのように苦情を取り扱うかを概説した情報

教師がオーストラリア版の“Instrument”にデータを入力する際、児童はその場にいる必要がありますか？

いいえ。教師は安全なデータ収集システムを用いてオーストラリア版Instrumentへの入力を行います。教師は、授業中に得た知識および観察に基づいて質問への回答を行います。同調査は試験ではありませんし、データ入力の際、児童はその場にいる必要はありません。

教師の報告には、どの程度の信頼性があるのでしょうか？

教師の報告は高い信頼を得ています。教師は教育に関する高い専門知識を備えており、また常に授業で子どもたちに接しているので、彼らの発達を観察する適切な立場にあります。

カナダの研究では、異なる複数の教師が同一の児童に関する報告を行い、その結果により教師の信頼性が確認されています。

Instrumentの正確な使用を助けるため、教師には詳細な指針および１時間のトレーニングが提供されます。

教師は教育に関する高い専門知識を備えており、また幼児期の発達も理解しています。このため彼らは、子どもたちの発達を観察する適切な立場にあります。

保護者は、自分の子ども個人に関する調査結果を受け取ることができますか？

AEDCは、個人の成績が保護者に提供される「読み書き・計算能力の全国評価プログラム（NAPLAN）」とは異なるものです。AEDCでは、お子さまのデータは同地域社会に住む他の子どもたちのデータに統合されます。AEDCが個人の診断ツールとして使われることはなく、個人のAEDCの結果も報告されません。つまり、個々の児童に関する報告が行われることはありません。

お子さまの情報へのアクセスに関する詳細は、下記ウェブサイトをご参照ください。
Department of Education, Skills and Employment’s Guide to Accessing and Correcting Your Personal Information

これまでにAEDCが実施されたことはありますか？

2004年から2008年の間に、オーストラリア国内60か所の地域社会でAEDCが試験的に実施されています。この時は、北部準州を除いた各州・準州の1012校（公立学校および私立学校とも）から5万6752人の児童と2157人の教師が参加しました。

2009年にはAEDCが初めて全国的に実施され、オーストラリアの子どもたちを対象とした幼児期の発達の概要が明らかになりました（ただしこの時は「オーストラリア幼児発達指標 (Australian Early Development Index (AEDI))」と呼ばれていました）。

それ以降、AEDCは３年ごとに全国規模で実施されてきました（2012年、2015年、2018年）。各調査においては、適格な子どもが在籍する学校の95%以上が参加しています。

なぜ、人口調査（センサス）という方法が用いられているのですか？

センサスは、個人よりも人口または集団に焦点を合わせた調査です。AEDCは地域社会全体にわたって幼児期の発達を調べます。一人ひとりの子どもから地域社会全体に焦点を移すことで、より多くの子どもたちにより大きな違いをもたらすことができるのです。

AEDCのデータは他の資料（州および全国的な統計など）と合わせて、最も効果的な幼児期の発達支援を計画および評価する目的で、地域社会や学校、政策担当者、幼児教育および医療従事者、地方自治体、政府機関などが使用できます。

AEDCにはどのような利点があるのですか？

子どもが乳幼児期に体験した出来事や人間関係は、その後の発達に大きく影響することが調査によって明らかになっています。幼児期に適切なサービスや教育資源、サポートを提供することは、子どもたちと地域社会にとって生涯にわたる利点をもたらします。

オーストラリアの教師たちは、AEDCへ参加することで子どもたち一人ひとりおよびクラス全体のニーズに対する認識が高まったと報告しています。またAEDCの作業を行うことは、子どもたちの学校生活への移行の支援や授業内容を計画する際、とても役に立っているとも報告しています。

継続的なAEDCへの財政支援により、政府および地域社会は、子どもたちとその家族の生活の改善に必要な情報を入手し続けることが可能となっています。教育・医療・地域社会にわたり構築された強固なパートナーシップは、今後もさらに大きな成長を続けることが期待されています。

過去に収集されたデータは、地域の子どもたちとその家族の生活を改善するために、以下のようなさまざまな方法で活用されています。

- 地域社会における新しい遊び場の設立および育児サービスの開始
- 学校の新しい読み書きプログラムを通した、児童・生徒の成績の向上
- 政府が、子どもたちのためにより良い政策を設ける際の証拠としてデータを使用

学校および地域社会でAEDCの調査結果が利用された例については、AEDCのウェブサイトから school stories および community stories の項をご覧ください。